

達成度：H22.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

まちづくり課の目標（平成 21 年度）自己評価書

まちづくり課長 布施 秀夫

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 交通安全対策事業（維持管理班・都市整備班）</p> <p>道路標識・道路反射鏡・ガードレール・車止め等の交通安全施設については、定期的な道路パトロールを実施すること及び地元からの連絡により、補修箇所を確認し適正な維持管理を行います。なお、最小の経費で最大限の効果を得られる施工を実施します。</p> <p>交通安全施設の新設については、道路パトロール及び地域住民からの要望や自治会からの要望を受け、最優先箇所に設置することにより、道路の円滑な通行及び交通安全施設の充実を図ります。</p> <p>また、交通安全緊急対策事業の一環として歩道の整備、右折レーンを設置し、交通の安全を図ります。</p> <p>なお、国道 296 号尾上交差点の右折レーン設置については、道路管理者であります千葉県と協議を行い年度内の事業化を図ります。</p>	4	<p>1 カーブミラー、ガードレールの設置や交換を行い安全施設の充実を図ると共に転落防止柵を設置。また、地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用し、平成 21 年度繰越事業により地元要望のカーブミラーの設置や交換を実施</p> <p>歩道整備を実施し、歩行者の安全確保を図った。</p> <p>国道 296 号尾上交差点の右折レーン設置については、隣接する地権者との協議を行い千葉県に対し、事業の実施に向けた協議を行った。</p>
<p>2 防犯街灯整備事業（維持管理班）</p> <p>町管理防犯街灯については、適正に維持管理を行い、犯罪や交通事故の防止を図り、安全な環境を整備します。</p> <p>自治会管理防犯街灯の電気料金・修繕料について、電気料金は費用の 70%、修繕料は費用の 50% の補助を行います。また、新規設置及び全改修については、費用の 50% の補助を行います。また、要望内容をお聞きした上で、設置後の効果が高い箇所を選択し、地域住民の夜間の防犯及び交通安全の推進を図ります。</p>	5	<p>2 町管理防犯街灯の電球、自動点滅器交換や柱の腐食修理等の維持管理を適正に行うと共に、防犯街灯の新設を実施しました。</p> <p>また、各自治会への新設費や改修費補助、電気料補助等を行った。</p>

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>3 道路の維持・管理（維持管理班）</p> <p>町道については、緊急性のあるもの、中期・長期的なものに分けて維持管理計画を策定し、限られた予算内で有効的な舗装修繕を行ってまいります。また、定期的な道路パトロール及び地域住民の要望を受け、道路補修・側溝清掃・除草等可能な範囲を職員で行うなど、道路機能の維持等について迅速な対応を図ります。</p> <p>また、橋梁については、平成23年度までに点検調査を行ったうえで、平成23年度には修繕計画を立て順次補強整備を行い、通行の安全を図ります。</p>	4	<p>3 日常的に実施する補修等の管理と地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用した維持管理計画に基づいた補修工事を実施しました。</p> <p>橋梁点検については、橋梁台帳を基に点検橋梁の調査を行い、平成22年度の交付金事業申請のための準備を実施した。</p>
<p>4 適正な土地利用の促進（計画調整班）</p> <p>都市的土地利用が進まない市街化区域内の未利用地について、乱開発の防止やスプロール化の抑制を図り、適正な土地利用への誘導、促進に努めます。特に、町の顔として魅力ある中心市街地を形成するため、JR酒々井駅西口周辺の未利用地については、商業・業務施設立地への誘導、促進を図ります。また、その他の未利用地については、民間宅地開発事業者等を適正に誘導するため、宅地開発指導要綱や建築基準法に基づき、無秩序な開発やミニ開発などの抑制に努めます。</p>	4	<p>4 JR酒々井駅西口周辺の未利用地については、商業施設の立地を目的とした事業者が現れたことにより、従前の開発許可の範囲で準備工事に着手するとともに、商業施設を目的とした開発行為の変更手続きが開始された。</p>
<p>5 都市計画道路（墨・七栄線）の整備（都市整備班）</p> <p>（仮）酒々井インターチェンジの設置により周辺地域の効果的な土地利用を図るため、都市計画道路である墨・七栄線の整備を推進します。なお、今年度は地権者等の協力を得ながら事業用地の取得道路工事に着手いたします。</p> <p>なお、工事実施に際しては、千葉県等の関係機関と協議をしながら進めてまいります。</p>	4	<p>5 都市計画道路である墨・七栄線の整備にあたっては、今年度は計画事業用地の買収が100パーセントと用地買収を完了。</p> <p>関係機関と協議し本体工事の一部を実施した。</p>
<p>6 主要幹線道路の整備（都市整備班）</p> <p>既設道路の改修と交差点改良等を実施計画に基づき整備し、交通の安全を図ります。</p>	4	<p>6 当該道路の設計・測量等を行うとともに、交差点協議等について県警本部等関係機関との協議が終了。</p>

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>7 中川流域の水害対策の推進（都市整備班） 地域の意見を反映した中川流域水循環系再生計画策定委員会の提言や、費用対効果等の検討に基づき調節池の整備を進めていくため、引き続き必要性等広報に努めてまいります。</p>	2	7 調節池の整備にあたり用地購入を行うための不動産鑑定、土地評価について予算計上を行ったが、町議会で否決となった。広報については、公民館タウンカレッジ等においても事業の必要性を説明。
<p>8 JR酒々井駅自由通路エレベーター設置事業（計画調整班） JR酒々井駅自由通路のエレベーターを設置し、自由通路の利便性、歩行者の安全を図ります。</p>	5	8 本年度計画のJR酒々井駅自由通路東口エレベーター設置事業については、平成22年5月18日供用開始。また、平成22年度事業予定の西口については、設計業務を完了
<p>9 酒々井IC整備促進事業（維持管理班） 酒々井ICの早期完成を目指し、県より委託を受けて、地元対策・用地買収を行います。</p>	4	9 千葉県が行っている酒々井IC事業の用地交渉を受託し平成21年度末の用地取得率約91%。また、町事業の用地取得率は100%
<p>10 チャレンジ目標 まちづくり交付金事業により進められている都市計画道路（墨・七栄線）の整備及び中川流域の総合的な治水対策事業については、様々な機会を通じて事業実施効果とその必要性の説明を行い、町民の理解と協力を得ながら推進していきます。 また、酒々井ICの早期完成に向け、千葉県から受託している用地取得交渉及び登記事務についても、地元対策・用地買収の遂行に努めます。</p>	4	10 酒々井インター関連整備事業については、用地取得率で町事業100%・県受託事業91%、また本体事業にも着手し計画的に進められた。一方中川治水対策事業については、用地取得のための不動産鑑定等の予算を計上しましたが、議会において否決となった。